

ペットのための持出品リスト

- 最低5日間のフード・水
- 食器
- 必要な薬・療養食
- ケージ・キャリーケース
- 予備の首輪・リード
- 米子市ペット防災手帳
- 犬の登録手帳
- トイレ用品（猫砂等）
- ペットシーツ、ポリ袋など



平常時のお問い合わせ先
(平日午前8時30分～午後5時15分まで)

災害に関するお問い合わせ

米子市 防災安全課 ☎23-5337

ペットに関するお問い合わせ

米子市 環境政策課 ☎23-5257

(ホームページはQRコードから)

西部総合事務所米子保健所生活安全課 ☎31-9320

-7-

災害が発生したときの対応

- まずは自分の身の安全を確保しましょう。
- ペットが動揺している場合があります。落ち着いてペットの安全を確認してください。
- 犬は首輪のゆるみ（首輪と首の間に指が2本入る程度）を確認しリードを付け、猫等の小型のペットはケージ等に入れて避難してください。
- 避難する時は見知らぬ動物に近づかず、不意に手を出さないでください。

同行避難の手順



ペット防災手帳

米子市

災害が起こると、人間と同じようにペットも被災します。

この手帳は、ペットと安全・安心な生活がおくれるように、災害に対しての備えや、災害がおこったときの注意事項等を記載しています。ペットの防災について考えるきっかけとしてご活用ください。



令和3年5月発行

ペットの写真

飼い主と一緒に写っている写真を
こちらに貼り付けてください。



撮影日： 年 月 日

携帯電話にペットの写真を保存しておくと、飼い主の証明に使えます。

-5-

-2-

ペットの情報

名前:	性別: おす・めす		
動物種: 犬・猫・その他()			
犬種・猫種等:			
H R	年生まれ	体色:	体重: kg
登録番号(犬の場合):			
マイクロチップ:(No.)			
避妊/去勢手術: 未・済			
狂犬病 予防接種 年・月	.	混合ワク チン接種 年・月	.
	.		.
	.		.
	.		.
	.		.
	.		.
常備薬:			
治療中:			
+ かかりつけの動物病院			
病院名: <input type="text"/>			

-1-

避難中のペットの飼育環境

ペットに関する防災の基本は、
飼い主が責任を持って対応することです。
災害の種類や被災状況、自らの状況を踏まえて、以下の
ような選択肢から適切な飼育環境を選択しましょう。

① 在宅避難(自宅飼養)

避難所生活に比べて、環境の変化が少なく、ストレスを軽減できる。災害情報に注意を払いながら、二次災害の危険が考えられる場合は、避難する。

② 避難所生活(同行避難)

避難所の屋外にペットスペースを設置します。各避難所が定めたルールに従い、飼い主が責任を持って世話をします。避難所では、飼育環境の変化によるトラブルが発生しやすいため、維持管理には、飼い主同士が助け合い協力することが必要となる。

③ 車中・屋外テント避難

特にエコノミー症候群や熱中症への対策と注意が必要となる。(対策: 手足を伸ばして眠る、遮光、換気)

④ 施設や知人に預ける

被災を免れたペットホテルや知人などにペットを預ける。預け先の条件や期間、費用を事前に確認しておく。

-6-

飼い主の情報・連絡先

◎ 飼い主の情報	
住 所: <input type="text"/> -	
氏 名:	
電話番号: - -	
携帯電話: - -	
☆ 緊急連絡先	
氏 名: <input type="text"/>	
MEMO	



-3-

日頃からの備え

避難所には動物の好きな方も、苦手な方も、アレルギーの方などもおられます。
ペットは指定された飼養場所で周りの方に配慮しながら、飼い主が責任を持って飼育するとともに、日頃から災害に対する準備をしておきましょう。

① 所有者明示

鑑札、注射済票、迷子札、マイクロチップ等の身元表示をしましょう。

② 健康管理

狂犬病予防注射(犬の場合)と各種ワクチン(8種混合ワクチン等)の接種をしましょう。

③ しつけ

- ✓ 「おいで」「おすわり」「まて」など人の指示に従うようにする。
- ✓ 決められた場所で排泄させる。
- ✓ 不必要に鳴かせない。
- ✓ 人や動物に対して攻撃的にさせない。
- ✓ ケージに慣れさせる。
(中でエサを与える、使い慣れた毛布を敷く等)

-4-